

・防災無線が聞こえないことについて

Q. 西五反田地区では防災無線の放送がまったく聞こえない。災害時に避難命令等が町内に徹底できない可能性があるため、改善してほしい。

A. 区防災行政無線は、有事の際の重要な情報をお伝えするために、区内 155 カ所に屋外拡声スピーカーを設置しています。これまでも良く聞こえないという指摘を受け、スピーカーの調整等を行ってきました。

一方で、建築物の高層化や住宅密閉度の向上による音声の反響や遮断などにより、音声を伝達するための技術的な対応は限界にきています。

このため、区では、防災行政無線の緊急放送を自動起動でお知らせする防災ラジオのあっせん販売や、放送内容を LINE、Twitter、しなメール、ホームページ等で文字での情報配信、ケーブルテレビ、商店街の放送施設との連動、FMしながわ（88.9MHz）といった様々な手段により災害情報伝達の対策を実施しています。

今後も、災害情報伝達の有効な手段を検討し、体制を強化してまいります。

(防災まちづくり部防災課)